

バーチャンとの食事で、おいしさがUPする!?

「あわじ国バーチャン・リアリティ」

特設WEBサイト <http://www.awajikoku.com>

園食の拠点推進課 ☎ 43-5224

仕事から疲れて帰り、一人で寂しく食事をする「孤食」。そんな孤食生活を送られている人たちへ、おばあちゃんとの食事を疑似体験出来る「バーチャン・リアリティ」を、あわじ国特設WEBサイトで1月11日から公開を始めました。

「バーチャン・リアリティ」は、360°見渡せるバーチャルリアリティ (VR) 動画。「朝ごはん編」と「夜ごはん編」があり、「夜ごはん編」では家族とともに食卓を囲み、食事を楽しんでいる動画となっています。

また、動画にも登場する南あわじ市の特産品を使ったお手軽料理のレシピムービーも同時配信しています。

ムービーは「あま～いたまねぎステーキ」「シャキシャキレタスのお味噌汁」「あわじビーフステーキ」など5種類。「レシピを見て→料理を作り→VR動画を観て→バーチャンと食べる」



▲スマートフォンでもVR動画を見ることができます。ただし、視聴用の設定が必要な場合があります。

の4ステップで、食事もう層おいしく楽しめます。

おまけVR動画として「鳴門海峡の渦潮」と「淡路人形浄瑠璃」も公開しています。ぜひ、特設WEBサイトで最新のバーチャルリアリティを体験してみてください。



▲VRビューアーを使えば、臨場感があふれ、食事もうおいしく味わえるはず!?



淡路島をもっと中国人に知られるように

地域おこし協力隊 ひょう 馮



私は中国出身で、日本に来て10年間、専門学校や大学等で様々な知識を勉強しました。アルバイトや交流活動を通じて、日本の社会と文化に対する理解が深まりました。

地域おこし協力隊の活動で、日本の農村社会の生活と文化を勉強することを目的に南あわじ市に来ました。7か月間生活して、自然豊かで食べ物がおいしい南あわじが好きになりました。

地域おこし協力隊員として、南あわじ市のインバウンド事業や国際交流、地場産業の海外進出を支援することを目的に活動しており、淡路島と南あわ

じ市の良さをもっとたくさんの中国人観光客等に知ってもらうため、国内外に向けて積極的にPRしています。



▲中国メディア関係者に南あわじ市の魅力をPR

※地域おこし協力隊の活動報告会を開催します。詳しくは11頁をご覧ください。